

拝啓 冬後には沙汰をとりまう。

「長流」の世に唯夜拝見しおした。映画の
印象がありおしたうは「長流」の父の流に
いふ意味の館を今が来る来たのうと知れずん
さて「長流」は存君の上で申し上げのべいと
おじおるが、ゆき忙しうと思ひまうが、失礼
しうが、手紙でゆき意見を頼むのを おゆるし
願ひたくおしまう

言はアルスに三十分近くつとめするを後で
村山氏が仲立して 村山書店をけいめす

お利敵とゆ敷えをほてるうりとして、かゆし
ふろしくおれ申しまう

やうに頂けりばとおじまう

秋立つとはいふ ちはるさ殿しい
おれ いたやう

おれ

おれ

戸板康二

丹橋 野一 さま

東京都品川区
荏原七ノ六〇四
戸板康二